

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

鼓動が分かれば健康状態も把握可能



～テレワーク勤務における健康管理～

子育て中で時短勤務をしている従業員がいるんだけど、通勤時間が長いという理由で自宅近くの会社へ転職を考えているらしい。

それでしたら、例えば、テレワークを導入してはどうでしょうか。

① なんとか引き止めたいが、どうしたものか

テレワークかあ。名前はよく聞かし、通勤時間を削減するにはもってこいの制度だとは思うけど、私としては従業員の健康管理や労働時間の把握が心配だなあ。毎日会社で従業員と顔を合わせて、その人の健康状態や勤務態度を確認することも事業主としての責任だ。

従業員健康管理が心配なんですな。

② メールだけの報告だと顔色も分からない

従業員の健康管理や勤怠管理にWebカメラを導入してはいかがでしょうか。最新のカメラ技術ではその映っている人の心拍数を計測し、その結果を従業員の健康管理に生かすことができます。このシステムであれば、テレワーク中でも映像で顔や勤務状況が把握でき、従業員の健康状態も把握できるので、社長の不安も解消されるのではないのでしょうか。

③ この技術は進んでるかな

助成金も活用できてるよ

テレワークで顔を直接合わせなくても、健康管理が可能だとわかり、早速当社でもテレワークを導入してみました。テレワークのおかげで通勤に悩んでいた従業員も退職せずに済み、また、ほかの従業員からも評判のよい制度となりました。私としても従業員の様子や健康状態が分かり、安心です。

④ テレワークのおかげで通勤ストレスからも解放

テレワーク導入により、従業員のワークライフバランスが推進した

◇：映像脈波抽出技術。血管の収縮・拡張に伴う反射の度合いを画像解析することで、脈波信号を抽出し、心拍数を推定することができる技術。

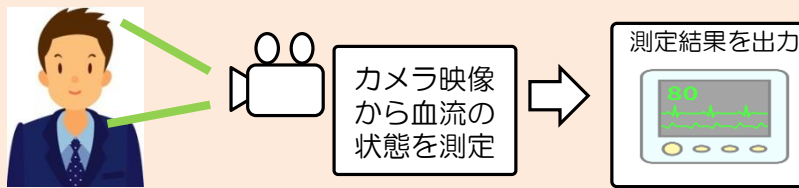
※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」「テレワーク導入★」に該当

取組事例紹介

業種：卸売業 従業員数：50名

企業内でテレワークを導入したいという要望はあったが、従業員の健康管理上の問題から、積極的に導入できないでいた。

<映像脈波抽出技術を活用したテレワークの導入※>



【テレワーク導入のための設備導入※費用に助成！】
 ○時間外労働等改善助成金（テレワークコース）
 助成率 最大 75%
 上限額 最大 150万円
 ◆助成金には成果目標の達成状況等、一定の要件があります。

心拍数を知ると、こんなことが分かる！

運動強度計算	心の状態推定	体調の推定
心拍数から消費カロリー計算の基となる運動強度を知ることができる。	緊張したりすると心拍数は高まり、リラックスすれば落ち着く。	発熱時や不調のときは、平常時より心拍数が高くなる。

- ・テレワークを利用している従業員の健康状態を科学的に分析ができるため、直接顔を合わせなくても、従業員の不調等を早期に発見できるなど、従業員の健康管理が可能となった。
- ・テレワークの利用機会が増加したことで従業員のワーク・ライフ・バランスが推進した。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター（平成31年度実施機関：キムラユニティー株式会社）

相談窓口：名古屋市中種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階（タスクール内）

※受付日時：月～金曜日（祝日等を除く）午前9時～午後5時

☎ 0120-552-754

✉ aichi@task-work.com